



報道関係者各位
プレスリリース

2012年09月19日
ハイアット ホテルズ アンド リゾーツ

**マレーシア初のグランド ハイアット ブランド
「グランド ハイアット クアラルンプール」が開業！**



ハイアット ホテルズ コーポレーションはこの度、マレーシア初のグランド ハイアット ブランドとなるグランド ハイアット クアラルンプール(Grand Hyatt Kuala Lumpur)を開業いたしました。370の客室と42のスイートルームを持つ、エレガントでモダンなこのホテルは、ビジネスや観光でご滞在のお客様、そして地元のお客様に、洗練された設備とサービスをご提供します。当ホテルはクアラルンプール・シティ・センター(KLCC)の「クアラルンプール・コンベンションセンター」に隣接しており、クアラルンプールのランドマークである「ペトロナス ツインタワー」、複合ショッピング施設の「スリアKLCC」、広大な「KLCCパーク」、コンサートホールの「デワン・フィルハーモニー・ペトロナス」、ショッピングとエンターテインメントの中心地であるゴールデン・トライアングルへは徒歩で約5分、巨大ショッピングモールの「ザ・パビリオン ショッピングセンター」へは、ホテル外側のスカイブリッジにて徒歩10分以内です。

ハイアット ホテルズ アンド リゾーツ アジア太平洋地域のマネージングディレクター、ラリー・チュウは、「私どもは、マレーシアでのグランド ハイアット ブランド進出を心待ちにしておりました。このホテルの開業は、この都市が国際的なゲートウェイシティ(玄関口)であることと、世界有数の観光地であることに焦点をあてた、ハイアットの開発戦略に沿ったものです。アジアをはじめ、世界各地からお越しになるお客様をお迎えし、私どもが誇る本格的なおもてなし、オーセンティック・ホスピタリティをご提供できることを大変嬉しく思います」と、述べています。

デザインについて

設計は、数々の賞を受賞している建築デザイン事務所、ビルキー・リナス(Bilkey Llinas)が担当し、現代的な大きさを醸し出しています。1階のロビーには、特別に委託したアートやオブジェが飾られています。マレーシアでよく知られているコーランを基にした詩“千ディナール”が刻まれた円形のアート作品は、お客様を温かくお迎えするメインエントランスにあります。マレーシアのアーティスト、アブドゥル・マルサリブ・ムーサが制作した金とブロンズで出来たエレガントなタワーのような彫刻も飾られています。ブルネイとマレーシアにとって象徴的である三日月形の彫刻は、センターピースがグランドフロアのロビーにあり、大階段の傍らにある静かな池の中に鎮座しています。チェックインカウンターのあるスカイロビーは、クアラルンプールの特徴的な背景となるペトロナス ツインタワーと街のスカイラインの魅惑的な眺めをご覧いただけるよう、あえて建物の最上階に設けました。

ホテルのすべての客室とスイートには、自然光を最大限に取り入れるため、床から天井まである大きな窓を設けました。各部屋からは、市内の広大な景色やKLCCパーク、ペトロナス ツインタワーとそれらが擁する豊かな緑を眺めることができます。広さはスタンダードでも市内最大級を誇る47平方メートルです。暖かく自然なアースカラーのインテリアを使用することで、心地よく、スタイリッシュな雰囲気を高めており、それはホテルの至る所に投影されています。

旅行者の利便性を考慮し、各客室にはMP3のドッキング・ステーションだけでなく、高速の有線・無線のインターネット接続が可能となるワークステーションを備えています。豪華なバスルームは、浴室とレインシャワーを完備しており、液晶ガラス(LCG)に囲まれた立方体の特徴としています。LCG技術により、お客様はボタンをタッチするだけでガラスを不透明にすることもできるようになりました。

レストラン&バー

当ホテルでは、3つのダイニングをご用意しています。ホテルの最上階にある「サーティーエイト(THIRTY8)」は、レストランとワイン バー、ラウンジで構成されています。店内ではペトロナス ツインタワーとクアラルンプールの景色を眺めながら、ショーキッチンでシェフ達との会話もお楽しみいただける、陽気でインタラクティブな空間です。レストランは、選りすぐりのステーキやチャイニーズ・シーフードに加え、寿司や刺身をご提供いたします。こちらでは、ブレイクファースト、ランチ、ディナーの他、午後のハイティーンもご利用いただけます。

1階にある「ジェイピー テレス(JP teres)」は、屋内と、ストリートアクセスに便利な屋外のダイニングエリアの両方でサービスをご提供しています。屋外のテラス席は、緑豊かな木々と水に囲まれた空間です。2つのプライベートダイニングエリアは、少人数のビジネスランチや、ご家族や友人とのお食事会などに理想的な会場です。レストランのメニューにはサティ・グリルやタンドゥール・オープン、ロティのホットプレートといったマレーシアでも最高の料理が並び、出来立てのお料理を一日中ご提供いたします。

「プールサイド(Poolside)」はホテルの2階、屋外プールの隣にあります。ここでは、シンプルかつヘルシーなインターナショナル料理や地元の人気料理といったメニューを、終日屋外でお楽しみいただくことが可能です。広いバーもあり、フレッシュジュースやスムージー、またはシグネチャースペシャリティであるアイスティーなどをお出ししています。

会議・イベント施設

会議・イベント施設は 3,300 平方メートルの広さを持ち、最大で 6 つのイベントスペースに分けることができます。各施設は、ソフトで心地よい雰囲気を演出するため、円形カーブを多用した設計デザインになっています。専任のイベントプランナーは様々なニーズに対応できるよう、フレキシブルな座席アレンジや独創的なレイアウトで、オーダーメイドの会議やイベントの進行を、心を込めてお手伝いいたします。

楕円形で柱のない構造が特徴の「**グランド ボールルーム(Grand Ballroom)**」と「**グランド サロン(Grand Salon)**」の天井は、エネルギー効率に優れたクリスタルのシャンデリアが煌めきます。ボールルームのレイアウトは、マレー地方の風習を表した格子細工のパネルによってさらに強く印象づけられます。

グランド ハイアット クアラルンプールは、“レジデンシャル・スタイル・ミーティング”というハイアットの革新的なコンセプトを提供する、クアラルンプールで最初のホテルです。1,000 平方メートル以上の広さに及ぶ快適で機能的なこのスタイルでは、お客様がまるでご自身のご自宅で上質なイベントを主催しているかのように感じられるエクスクルーシブな空間とサービスをご体験いただけます。このほか、20 名様から 330 名様までの会議やカクテルレセプションに最適な、「**グランド レジデンス(Grand Residence)**」もごございます。

会議やイベントのコーヒブレイクやお食事は、ロフトキッチンでシェフが心を込めてご用意したものを、ラウンジエリアでお楽しみいただくこともできます。

各スペースには、自動映写スクリーンやプロジェクター、MP3 ドッキングステーションなど最新の音響映像システムを装備しております。

レクリエーション施設

エスケープ(Escape)とサンクチュアリ(Sanctuary)という用語に由来する「**エッサ スパ(Essa Spa)**」は、忙しい都会の喧騒からエスケープできる穏やかなリトリートです。11室あるトリートメントルームでは、自然で効果の高いウェルネス・セラピーをご体験いただけます。マレーシアの熱帯雨林にインスパイアされたトリートメントの原料、例えば、さまざまな植物の成分をブレンドした“ラムアン”というマレーシアの伝統的なハーブによる効能で、お客様を深い安らぎや内なる静寂へと導きます。また、最新のフィットネス・有酸素運動マシンを完備した24時間営業のフィットネスセンター、屋外プール、スチームルームとサウナ、ジャグジー、アイスファウンテン、リラクゼーションエリアもご用意しております。

グランド ハイアット クアラルンプールは、持続可能な社会を構築するためのマレーシアの組織、グリーン・ビルディング・インデックス(GBI)の認証を得られるよう、設計と建設がなされました。ホテルの認証プロセスは、その建設段階から始まっており、敷地の清掃や水質検査、建設重機の洗浄といった目的のために、二年半かけて地下水を集めました。建物の機械的および電氣的図面は、マレーシアの標準的なホテルが要求されるレベルよりも、さらに効率的になるよう明確に設計されました。グランド ハイアット クアラルンプールの“グリーン プラクティス”とは、その構造物に限ったことではなく、ホテルのスタッフが、ハ

ハイアットの企業責任基盤である“ハイアット スライブ”の一部を担う者として自然を大切にする精神を意識しながら、どのようにしてホテルの運営を続けるかということでもあります。

Grand Hyatt について

世界のゲートウェイシティや美しいリゾート地に展開するグランド ハイアット。グランドの名にふさわしい贅沢でドラマティックな様式美と機能性を兼ね備えた空間に、革新的なダイニングオプション、最新の設備を誇るスパ&フィットネスセンター、そして大規模な会議や豪華なパーティーなどあらゆるニーズに対応可能なイベント施設など、ビジネスやレジャーで世界中を旅する洗練された人々に、ワンランク上の設備とサービスをご提供します。詳しくは、www.grandhyatt.com をご覧ください。

Hyatt Hotels Corporation について

ハイアット ホテルズ コーポレーション(本社:米国イリノイ州シカゴ)は、ハイアットが誇る洗練されたおもてなしと心地よい寛ぎを提供する、世界有数のホスピタリティ企業です。世界各地で働くハイアットスタッフ一人ひとりが、お客様の人生に感動と輝きをもたらす本格的なホスピタリティを提供しています。パーク ハイアット、アンダース、グランド ハイアット、ハイアット リージェンシー、ハイアット、ハイアット プレイス、ハイアット ハウス(旧ハイアット サマーフィールド スイーツ)のホテルブランドを管理、所有、開発、フランチャイズ経営しており、現在、アジアやヨーロッパなど世界中で新規ホテルの開業計画を進めております。ハイアット サマーフィールド スイーツは、ブランド名をハイアット ハウスに変更しております。また、ハイアット ホテルズ コーポレーションの傘下には、ハイアット レジデンスとハイアット バケーション クラブを展開、運営、販売またはライセンス契約するハイアット レジデンシャル グループ, Inc があります。尚、ハイアット バケーション クラブは、名称をハイアット レジデンス クラブに順次変更しております。2012年6月30日現在、ハイアット ホテルズ コーポレーションのポートフォリオは世界45ヶ国で492施設です。詳しくは <http://www.hyatt.com> (英語)をご覧ください。

この件に関する報道関係者のお問い合わせ先

ハイアット ホテルズ アンド リゾーツ

コーポレート コミュニケーションズ マネージャー 仲松 洋子

TEL: 03 3222 4088 (直通) FAX: 03 3222 0390 Email: yoko.nakamatsu@hyatt.com